

夢なら醒めて…… (2002)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2002/08/24

公開情報 日本スカイウェイ

【キャッチコピー】

愛する人の身体を人生を奪うこと、
それは<究極の愛>のカタチ……

【解説】

1998年にアニメ映画として製作され高い評価を受けた竹内義和の小説『夢なら醒めて』を完全実写化。アニメ版とは異なるアプローチで青く官能的に“究極の愛”を描く。監督は数々のピンク映画で異彩を放ってきたサトウトシキ。主役のアイドル・アイを演じるのはモデルとしても活躍している前田綾花。相手役には「殺し屋1」でイチ役を演じた大森南朋。

メジャー・アイドルを目指す浅香アイ。移動中の車の中で口笛を吹いている曲は、自殺した親友、広美が作ってくれた『夢なら醒めて』だった。一方、フリーターのさえない男、利彦はアイに夢中で、ある日働いているコンビニでアイと出会う。アイの事なら知らないことはないと告げる利彦に、アイは驚きと共に親近感を覚える。数日後、アイは『夢なら醒めて』で歌手デビューにCM出演も決まり、その喜びを利彦と分かち合う。しかし、アイが忙しい日々を送るようになった頃、利彦のほうでは、体毛が抜け落ちるなどカラダに異変が起き始めていた…。

【クレジット】

監督 サトウトシキ

企画 張江肇

朝倉大介

角田俊久

プロデューサー 森田一人

原作 竹内義和

(『PERFECT BLUE 夢なら醒めて……』主婦と生活社刊)

脚本 小林政広

今岡信治

原画 マーティロ・マヌキアン

撮影 広中康人

特殊造形 原口智生

編集 金子尚樹

音楽 山田勲生

豊田道倫

照明 高田賢

出演 前田綾花

アイ

大森南朋

利彦

戸田昌宏

マネー
ジャー・誠

渡辺真紀子

清水ゆみ

諏訪太郎

佐々木ユメカ

田中要次

根岸聖子

水橋研二

上野亜香菜

有賀佑貴

大田祐歌